

第5回 原村総合計画審議会への質疑等について（回答）

第4節 産業振興による魅力・活力のある村づくり

ページ	質疑内容／回答
4-1-1 (94P)	<p>Q 第4節 見出しについて 農業について、原村は食料を生産し供給する農業が要であると言えます。国連は、SDGsと2018年までを「家族農業の10年」を定めているが、「家族農業の10年」は、SDGsの達成に重要な役割を果たすとしている。食を生産する農村、原村の役割は大きい。以上の点から第4節に、農業、連携を持ってきて「第4節 農業と連携した産業振興による魅力・活力ある村づくり」としてはどうか。</p> <p>A 第4節についてですが、商工業についても載せている節となるため、前期基本計画と同様の見出しで実施したいと考えています。</p>
4-1-2 (95P)	<p>Q 市民農園の利用促進に関連し、家庭菜園や市民農園で農業を行う際に、相談できる方とのマッチングを行うような施策はどうでしょうか。祖父母や親が農業を行っていたが自分の世代でやっていないので、やり方が分からないといった方の支援になるのではないかと。</p> <p>A 現在、市民農園の開園日に、農業委員会の協力を得て、農作物栽培指導を行っています。また、農業を始めたい方については、ご相談いただければ、県、JA、村が連携して就農支援を行っていますので対応できるかと思えます。</p>
4-1-3 (97P)	<p>Q 達成指標としてセルリーが挙げられていますが、それ以外の作物については総合計画以外で目標値などは設定されているのでしょうか。もしあるようでしたらいくつか達成指標として載せるとセルリー以外の振興も行っている点が住民に伝わるのではないかと。</p> <p>A 目標設定はセルリーのみです。日本一の収穫量を誇り、村を代表する高原野菜ですので、農業振興の達成指標としました。</p>
4-2-1 (104P)	<p>Q 原村は豊かな自然、ペンション、農業等とある中で体験型、宿泊型観光の分野がとても弱いと感じる。体験コースの整備等は前期から施策として出ているが、現状はどの程度のコース提案と、受け入れ人数がいるか。重点施策となっている中で、ぜひ達成指標として新規プログラム数や体験人数などを設定し、積極的に推進してもらいたい。</p> <p>A 農林商工観光課当時、「ペンションガルテン」として農業と宿泊をつなげる施策を行ったが、定着しなかった。今後、体験メニューや滞在型モデルコースを企画してもらう、地域おこし協力隊の採用を予定。 4-4-1で、「原村支援による着地型旅行商品の企画販売」を施策の達成指標としている。</p> <p>Q 観光農園の整備5→6は、何かあてがあるのか？どのように達成するのか。</p> <p>A 新規で始める方、または農家で業務拡大される方を見込んでいる。</p>
4-2-2 (106P)	<p>Q アウトドアパーク（アスレチック施設）について、どこにどれ位の何をするつもりか？</p> <p>A アウトドアが年々人気となっており、村有林等に整備することが可能かどうか、規模や内容も含めて今後検討していきたい。</p>

4-2-3 (107P)	Q	達成指標が総合戦略では1,900百人となっているが誤りか。
	A	総合戦略時点では新型コロナウイルスの影響を考慮していなかったが、今の状況では落ち着いたとしても、数年で現状値まで回復するのは難しいと考えるため。
	Q	達成指標は宿泊数か？入込み数か？現在、観光指標は宿泊数が主流。また、「めざす姿」と「施策」が繋がっていないように思うが。
	A	日帰り客数と宿泊客数の合計になります（長野県観光地利用調査）。「めざす姿」と「施策」は基本的に前期基本計画からの継続とさせていただきたい。次期計画策定の際は注意します。
4-3-1 (109P)	Q	ワイン醸造所はどれくらいの規模感か。
	A	醸造所は村が設置するものではないので、ワイン用ぶどう生産者に達成指標の項目名を変更します。
4-3-2 (110P)	Q	達成指標が総合戦略では3,500人となっているが誤りか。
	A	総合戦略時点では新型コロナウイルスの影響を考慮していなかったが、今の状況では落ち着いたとしても、数年で現状値まで回復するのは難しいと考えるため。
	Q	星のガイドは独自認定か？八ヶ岳観光圏で取り組む「スターラウンド八ヶ岳」のガイド制度を活用すべきでは。
	A	「星の降る里」を売り出していきたいため、文化園を中心に星のガイド育成を考えている。併せてスターラウンド八ヶ岳のガイドも活用していきたい。
4-4-1 (111P)	Q	『工業メッセ』ではなく『MICE』にさせていただきたい。例えば、花卉農家が業界向けの大規模相談会を開催、アウトドアメーカーが社員向けに大規模な研修イベントなどの誘致する方が、実現できる可能性が高いのでは。
		※MICEとは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行：Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称
	A	意見を参考に「工業メッセ」の部分を「MICE」に変更します。
4-4-2 (113P)	Q	達成指標が総合戦略では2,050人となっているが誤りか。
	A	総合戦略時点では新型コロナウイルスの影響を考慮していなかったが、今の状況では落ち着いたとしても、数年で現状値まで回復するのは難しいと考えるため。
	Q	鉢巻周遊リゾートバスは現状終了してしまったがどうするか。
	A	まだ終了するか結論が出ていない。原村としては維持したいと話をしている。継続できない場合は、新たな交通手段を検討しなければならない。
4-6-2 (118P)	Q	前期基本計画の検証シートでは、住民参加による提案型開発について商品を絞り切れなかったとあるが、継続して商品を絞るところまで行っていないのか。
	A	継続していません。
	Q	原村の特産品の認定制度は、村をあげてPRしていくことで、原村ブランドを推進していく上でも有だと考えるが、後期で削除された理由は。
	A	現行の体制で認証制度の制定は困難と判断した。年々業務の幅が広がっており、削減できる業務等の見直しも含め実施が必要か検討していきたい。